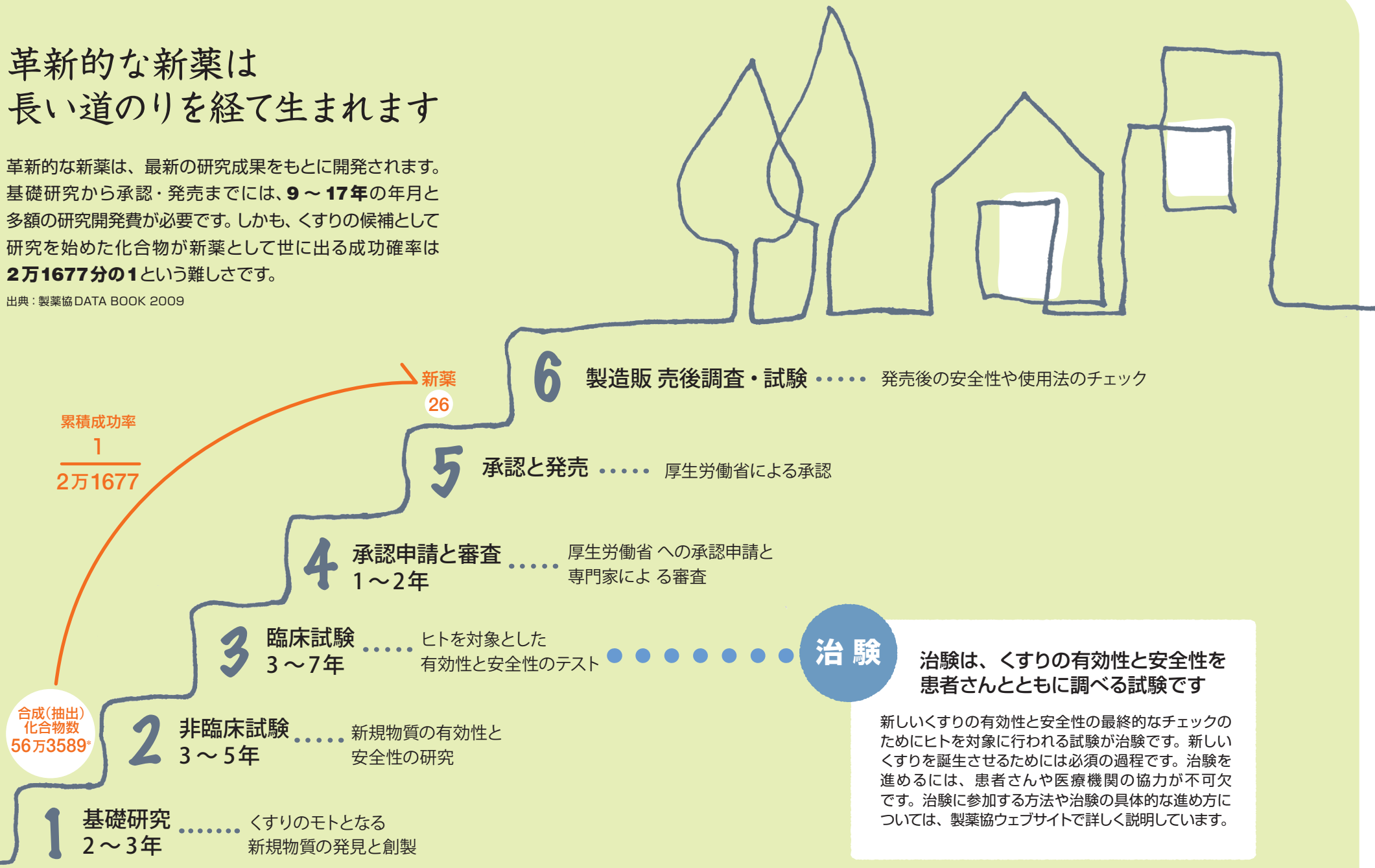


革新的な新薬は 長い道のりを経て生まれます

革新的な新薬は、最新の研究成果をもとに開発されます。基礎研究から承認・発売までには、**9～17年**の年月と多額の研究開発費が必要です。しかも、くすりの候補として研究を始めた化合物が新薬として世に出る成功確率は**2万1677分の1**という難しさです。

出典：製薬協DATA BOOK 2009



新しいくすりの有効性と安全性の最終的なチェックのためにヒトを対象に行われる試験が治験です。新しいくすりを誕生させるためには必須の過程です。治験を進めるには、患者さんや医療機関の協力が不可欠です。治験に参加する方法や治験の具体的な進め方については、製薬協ウェブサイトで詳しく説明しています。

*2003～2007年累計(出典：製薬協DATA BOOK 2009)